

## かながわコミュニティカレッジ 令和5年度修了生アンケート調査結果 [報告書]

### 1 調査概要

#### (1) 調査の趣旨

受講生への相談体制・情報提供の充実など、学んだことを生かす仕組みづくりや、講座ニーズを把握して今後の運営や講座を充実させるため、かながわコミュニティカレッジ修了生に対してアンケートを実施した。

#### (2) 調査実施期間

令和6年5月30日～8月18日

#### (3) 調査対象

かながわコミュニティカレッジで令和5年度に実施した県主催24講座の修了生

#### (4) 回答者数

- ・修了生総数                            497 人                            (延べ修了者数 592人)
- ・回答者数                                152 人                            (延べ回答者数 192人)
- ・回答率                                    30.6 %                            (延べ回答率 32.4%)

※複数講座受講者が講座ごとに回答するため、集計は延べ人数となる

(参考：前回調査(R4) 23講座で延べ修了生523人、延べ回答者数173人、回答率33.1%)

#### (5) 回答方法

調査票を郵送し、郵送またはWebフォームで回答を受け付け

- ・郵送での回答                        108人    71.1%
- ・Webでの回答                            44人    28.9%

#### (6) 回答者の属性

##### ア 年齢

回答者の年齢は60歳代が34.9%で最も多く、次に50歳代が32.9%、70歳代が13.2%であった。

| (人数)  | 計   | 全体比    |
|-------|-----|--------|
| 10歳未満 | 0   | 0.0%   |
| 10歳代  | 0   | 0.0%   |
| 20歳代  | 0   | 0.0%   |
| 30歳代  | 5   | 3.3%   |
| 40歳代  | 15  | 9.9%   |
| 50歳代  | 50  | 32.9%  |
| 60歳代  | 53  | 34.9%  |
| 70歳代  | 20  | 13.2%  |
| 80歳以上 | 2   | 1.3%   |
| 無回答   | 7   | 4.6%   |
| 計     | 152 | 100.0% |

## イ 令和5年度にご受講いただいた講座

| <講座名>                                | 回答者数 | 修了者数 | 回答率   |
|--------------------------------------|------|------|-------|
| 01 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座（基礎編）       | 8    | 26   | 30.8% |
| 02 犯罪被害者支援ボランティア養成講座（初・中級）           | 4    | 15   | 26.7% |
| 03 防災教育ファシリテーター養成講座（初級編）             | 10   | 32   | 31.3% |
| 04 傾聴講座（入門編）～人と関わるボランティア活動に向けてのスタート～ | 27   | 93   | 29.0% |
| 05 災害ボランティア入門講座                      | 6    | 20   | 30.0% |
| 06 災害ボランティアコーディネーター基礎講座              | 4    | 15   | 26.7% |
| 07 防災リーダーに必要な多様性に配慮した視点を学ぶ           | 5    | 15   | 33.3% |
| 08 NPO会計講座                           | 3    | 18   | 16.7% |
| 09 聞き書きボランティア養成講座                    | 9    | 31   | 29.0% |
| 10 地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング           | 6    | 17   | 35.3% |
| 11 子どもがいる家庭への訪問支援講座おうちサポーター入門編       | 13   | 22   | 59.1% |
| 12 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座（実践編）       | 9    | 29   | 31.0% |
| 13 まち歩きガイドボランティア養成講座                 | 17   | 30   | 56.7% |
| 14 共助の地域づくりを推進する講座                   | 6    | 21   | 28.6% |
| 15 新聞記者に学ぶ広報紙作りの基礎講座                 | 4    | 16   | 25.0% |
| 16 傾聴講座（実践編）～ボランティア活動で良好な関係づくりを～     | 10   | 41   | 24.4% |
| 17 大人のひきこもりと発達障がいを考える講座              | 12   | 32   | 37.5% |
| 18 新聞記者に学ぶ情報発信スキルアップ講座 ～人に伝わる文章を書く技術 | 8    | 26   | 30.8% |
| 19 園芸療法ボランティア入門講座                    | 11   | 31   | 35.5% |
| 20 地域活動リーダー養成講座                      | 13   | 25   | 52.0% |
| 21 NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座           | 7    | 37   | 18.9% |
| 無回答                                  | 0    | 0    | -     |
| 計                                    | 192  | 592  | 32.4% |

※回答者数、修了者数は延人数

## 2 主な調査結果 (以下、延べ回答者数をもとに集計)

### (1) 受講後の変化について

問1 現在、何らかの地域活動を行っているか。

何らかの地域活動を「行っている」との回答が67.1%であった。

|        | 人   | 全体比    |
|--------|-----|--------|
| 行っている  | 102 | 67.1%  |
| 行っていない | 49  | 32.2%  |
| 無回答    | 1   | 0.7%   |
| 計      | 152 | 100.0% |

問2-1 問1で「行っている」と回答した修了生(102人)は、どのような活動を行っているか。(複数回答可)

「ボランティア団体の活動やNPO活動への参加」が68.6%と最も多く、次いで「自治会・町内会活動への参加」が26.5%、「地域や学校のイベント等への参加・手伝い」が20.6%であった。

|                         | 人   | 全体比   |
|-------------------------|-----|-------|
| ボランティア団体の活動やNPO活動への参加   | 70  | 68.6% |
| 新たなボランティア、NPO活動の準備・立ち上げ | 10  | 9.8%  |
| 自治会・町内会活動への参加           | 27  | 26.5% |
| 地域や学校のイベント等への参加・手伝い     | 21  | 20.6% |
| その他                     | 11  | 10.8% |
| 無回答                     | 5   | 4.9%  |
| 計                       | 144 | -     |

※

※複数回答のため回答者数とは一致しない

#### <「その他」の具体的な回答内容>

##### ○福祉の活動

- ・ 社会福祉協議会の部会活動
- ・ 市民後見人
- ・ 困窮者就職支援
- ・ 手話ダンスでデイサービスイベント等のボランティア

##### ○地域活性化の活動

- ・ 町内会理事。傾聴やすらぎ。
- ・ NPOではないが、グループとして活動している。
- ・ 横浜市青葉区民企画運営講座
- ・ 市の登録ボランティア。市からの依頼で活動しているが、依頼が無い時は市のボランティアセンター内で雑務をこなしている。
- ・ 本年より「善行雑学大学(藤沢市)」(2017年「かながわボランティア活動推進基金21の「ボランティア活動奨励賞」受賞)に参加
- ・ 定期的な寄付(他県)

### ○子育て・教育の活動

- ・ 学童のお仕事継続中です。
- ・ PTA 学校地域コーディネーター
- ・ 学校のある日の子ども達の見守り（朝）を個人的に一人で。
- ・ 横浜市子育てサポートシステム提供会員として、地域のお子様のお預かり

### ○その他の活動

- ・ 自主サークル、ダンベル体操、アート教室、異世代情報支援塾など。
- ・ 商工会議所女性会の活動
- ・ 市の脱たん素委員会
- ・ 駅前で保護猫や犬の為の募金活動に協力している
- ・ 寄付活動等
- ・ 寄付活動等

**問2-2 問1において「行っている」と回答した修了生（102人）の現在行っている活動は、講座の受講をきっかけに始めたものか。**

「現在の活動は、講座受講がきっかけではないが58.8%で最も多く、「講座受講をきっかけに活動を始めた」と回答した人は24.5%であった。

|                                    | 人   | 全体比    |
|------------------------------------|-----|--------|
| 講座受講をきっかけに活動を始めた                   | 25  | 24.5%  |
| 現在の活動は、講座受講がきっかけではない               | 60  | 58.8%  |
| 現在の活動は、受講がきっかけかどうかはわからない・どちらともいえない | 8   | 7.8%   |
| 無回答                                | 9   | 8.8%   |
| 計                                  | 102 | 100.0% |

**問3 新たに始めた活動の具体的な内容** ( )内は受講講座名称の略

- ・ 農園整備の手伝い。（大人発達）
- ・ 横浜市中区を主としたまち歩きガイド。今は研修中です。（まち歩き）
- ・ 傾聴活動。（傾聴入門）
- ・ 能登半島地震被災者（すず市）支援。（公財）ボーイスカウト日本連盟 災害対策タスクチームとなり危機管理体制を構築していきます。（防災教育ファシリ）
- ・ まち歩きガイドボランティア→横浜シティガイド協会への入会。（まち歩き）
- ・ 大人のひきこもりと発達障がいの会への参加と会の運営のお手伝い。（大人発達）
- ・ 情報収集。（地域活動リーダー）
- ・ 大人も楽しめるアート教室 色々な画材を使用して色のくみ合わせを楽しむ。（聞き書き）
- ・ 特老でのベッドメイク、レクリエーション補助など。（犯罪被害者支援、おうちサポーター、大人発達、地域活動リーダー）
- ・ 老人ホームに月1～2回傾聴に伺っております。（傾聴入門、傾聴実践）
- ・ 横浜シティボランティア（まち歩き）
- ・ 防災教育（防災教育ファシリ）
- ・ 横浜シティガイド協会（まち歩き）
- ・ 横浜シティガイド（まち歩き）
- ・ 地域活動への参加（聞き書き）

- ・ Cityガイド（まち歩き）
- ・ 養成講座修了後 横浜シティガイド協会に入会しました。現在新人研修中です。（まち歩き）
- ・ 鶴見みどころガイドの会に入会し活動（まち歩き）  
市から選ばれました。これからです。しかし、風力に関わっているのでプロです。
- ・ （防災教育ファシリ）
- ・ 町散歩店めぐり活動。活動グループでの料理、その他活動（はちみつさい集）。（防災教育リーダー）
- ・ 障がい者、生きづらさを抱える方の社会参加を支援する・地域生活支援事業への協力サポート。（共助）
- ・ 犯罪被害者支援ボランティア。（犯罪被害者支援）
- ・ チームKIGORO／チーム哲の哲学カフェ参加／鈴木しげ先生のオンライン傾聴ワンポイントレッスンZoom参加（傾聴入門、傾聴実践、ウェルビーイング、園芸療法）
- ・ ボラバス（かながわ311ネットワーク）（災ボラ入門）
- ・ 学校での防災教育のお手伝い（のまだその手伝い程度ですが）（防災教育ファシリ）
- ・ 現在、町内会で「防災委員会」設置を目指しております。地域でのつながりを深め、住民を守っていききたいと思っております。（ウェルビーイング）
- ・ 知らなかった話を聞いた。（災ボラ入門）

問4-1 問1で「地域活動を行っていない」と回答した修了生（49人）は、今後何らかの活動をおこなってみたいと思っているか。

「行ってみたい」が30人（61.2%）、「今のところ考えていない」が20人（40.8%）であった。

|             | 人  | 全体比    |
|-------------|----|--------|
| 行ってみたい      | 30 | 61.2%  |
| 今のところ考えていない | 20 | 40.8%  |
| 無回答         | 0  | 0.0%   |
| 計           | 50 | 102.0% |

問4-2 問1で「地域活動を行っていない」と回答した修了生（49人）が、現在活動が出来ない理由は何か。（複数回答可）

「多忙である」29人（59.2%）が最も多く、次いで「自分に合った活動内容・活動先が見当たらない」20人（40.8%）、「活動に向けて現在準備・勉強中である」が6人（12.2%）、「その他」の理由によるものも6人（12.2%）あった。

|                       | 人  | 全体比   |
|-----------------------|----|-------|
| 自分に合った活動内容・活動先が見当たらない | 20 | 40.8% |
| 活動に向けて現在準備・勉強中である     | 6  | 12.2% |
| 多忙である                 | 29 | 59.2% |
| その他                   | 6  | 12.2% |
| 無回答                   | 3  | 6.1%  |
| 計                     | 64 | -     |

※

※複数回答のため回答者数とは一致しない

#### <「その他」の具体的な回答内容>

- ・ 体調がすぐれないため。
- ・ ボランティアに参加したい気持ちはあるが、まだ子育て中なので教育費がかかり、自分で交通費など支出できない。
- ・ 持病の手術後、仕事の継続で心身共に余裕が無いので、来年度以降退職し、余裕あるところで

始めたい。

- ・ 遠距離。介護の為。
- ・ 仕事をしたい。
- ・ 今年84才になる老人です。足腰も弱くなり、少し歩いただけでも、少し休まないと前に歩けません。ボケも進み、道を歩いていても、どこから歩いてきたのも思い出せません。今まで、社会の皆様に助けられて、ここまで生きてきたので、多少とも社会にお返しをして、気持ちよく向こうの世界に旅立つことを願っています。が、何が出来るか?判りません。
- ・ 人間関係がわずらわしいこともある。
- ・ 市民農園で野菜作りを始めたため、時間をとられている
- ・ 就労中で具体的に動けなかった

## (2) 講座の有用度について

問5-1 修了した講座は、その後の地域活動や生活に役立ったか。

「大変役立った」「少し役立った」を合わせ153人(79.7%)が「役立った」と感じ、「あまり役立たなかった」「全く役立たなかった」を合わせて22人(11.5%)が「役立たなかった」と感じている。

|             | 人   | 全体比    |   |
|-------------|-----|--------|---|
| 大変役立った      | 96  | 50.0%  | } |
| 少し役立った      | 57  | 29.7%  |   |
| あまり役立たなかった  | 17  | 8.9%   | } |
| まったく役立たなかった | 5   | 2.6%   |   |
| 無回答         | 17  | 8.9%   |   |
| 計           | 192 | 100.0% |   |

  

| 役立った    |       |
|---------|-------|
| 153     | 79.7% |
| 役立たなかった |       |
| 22      | 11.5% |

問5-2 どのようなところが役立ったか。(複数回答可)

問5-1で「役立った」と感じた153人の内、「必要な知識が得られた」が116人(75.8%)と最も多く、次いで「従来活動を充実させるきっかけとなった」が55人(35.9%)、「他の受講生・講師と繋がりが出来た」が54人(35.3%)、「新たな活動のきっかけとなった」が38人(24.8%)となっている。

| (人数)               | 計   | 全体比   |     |
|--------------------|-----|-------|-----|
| 新たな活動のきっかけとなった     | 38  | 24.8% | } ※ |
| 従来活動を充実させるきっかけとなった | 55  | 35.9% |     |
| 必要な知識が得られた         | 116 | 75.8% |     |
| 他の受講生・講師と繋がりが出来た   | 54  | 35.3% |     |
| その他                | 13  | 8.5%  |     |
| 無回答                | 7   | 4.6%  |     |
| 計                  | 283 | —     |     |

※複数回答のため回答者数とは一致しない

### <「その他」の具体的な回答内容>

- ・ 以前も受講したことがあり、復習、アップデートにつながった。7月に講師デビューします！！
- ・ 活動していると、大人の発達障がいと思われる人がとても多く、その理解に結び付けることができた。

- ・ 取り組む過程を広げながら進めていく必要性を感じた。
- ・ 話を聞く上での心構え。
- ・ グループのメンバーとむきあう時。
- ・ 支援内容、支援の対象者について。
- ・ ゲーム（避難所運営・災害想像ゲーム等）
- ・ 知識・情報。
- ・ 今の自分の悩みの理解を深めることができた。
- ・ たくさんの経験をされている方のお話が聞けた。
- ・ 視野が広がった。
- ・ 藤沢市の条例制定に寄与する事ができた。
- ・ 自分自身が癒された。
- ・ 活動をする中で、伝え方を考える時に参考になっている。
- ・ 以前の知識や経験のブラッシュアップ。
- ・ 自身の仕事において視点を広げることができた。
- ・ 介護をする上で聞くことに対して。
- ・ 文章の構成について必要な知識が得られた。
- ・ さらに勉強すべき内容が分かった。
- ・ 横浜の事が勉強になった。
- ・ 仕事で発達障がい児と関わっているため。
- ・ 自分の知らない世の中のことが少し分った気がします
- ・ ほっとしてなんでも話す事が出来ると悠存在になりたいと思う。自己研鑽をわすれてはならないと痛感する
- ・ 個人個人の性格・環境を考える。当事者のみならず取り巻く人々（両親・姉妹・兄弟）にも寄り添うとゆうことを忘れてはならない。
- ・ 今の若い親の他人への気持ち、意識。
- ・ 付き添いボランティアをする際、利用者様との会話をつなげる事ができるようになった。
- ・ かわいそうな子どもがたくさんいることを気付かされた。
- ・ まち歩きが楽しくなった。
- ・ 知らなかった技術を知れた。
- ・ 活動の確認ができた
- ・ 地域活動＝カフェというイメージがついてしまった
- ・ 人の話を聞く姿勢が変わった
- ・ 相手の気持ちを考えて話しを聞くようになった。
- ・ 50・80問題は他人事とは思えなかった。

問5-3 どのようなところが役立たなかったか。(複数回答可)

問5-1で「講義の内容を活かす機会がない」と感じた10人(45.5%)の内、「講義の内容が事前に期待していたものと違った」が8人(36.4%)と最も多く、次いで「講義が実践的でなかった」が4人(18.2%)であった。

| (人数)                  | 計  | 全体比   |
|-----------------------|----|-------|
| 講義のレベルが合わなかった         | 1  | 4.5%  |
| 講義が実践的でなかった           | 4  | 18.2% |
| 講義の内容が事前に期待していたものと違った | 8  | 36.4% |
| 講義の内容を活かす機会がない        | 10 | 45.5% |
| その他                   | 3  | 13.6% |
| 無回答                   | 4  | 18.2% |
| 計                     | 30 | -     |

※

※複数回答のため回答者数とは一致しない

<「その他」の具体的な回答内容>

特記なし

(3) 現在の関心分野・内容

問6 現在関心がある分野・内容について (受講講座ごとに回答を集約)

1 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座(基礎編)

- こどもの教育・環境。
- アンガーマネジメント/PTA活動について/子どものキャリアコーディネート/登校・不登校に関わらず教育する内容と教育方法について
- 子どもに関わるボランティア/子育て中のママ達を支援する活動
- 発達障害児への実践的な支援。
- ・PCのスキルをあげたい。・SNS(X、インスタ)を学びたい  
・外国語を学びたい、英語の学び直し、中国語、韓国語・心理学
- 花やアロマセラピーを習いたい□
- 保護者がうつ病など精神疾患の方のファミリーサポートについて

2 犯罪被害者支援ボランティア養成講座(初・中級)

- 性犯罪被害者支援
- シニアライフアドバイザー

3 防災教育ファシリテーター養成講座(初級編)

- ペット防災。
- 災害ボランティアコーディネーター基礎講座 近々に受講申込します。
- 災害ボランティア活動およびNPO法人について。
- 安全作業で女性への職を広げたい
- 避難所の以下について
  - ①ペット非難の詳細について
  - ②女性の視点の避難所運営について、今の講座よりもっと詳細に。
- 災害ボランティア 学校への支援活動 などです

4 傾聴講座(入門編) ~人と関わるボランティア活動に向けてのスタート~

- 心理系。
- 傾聴。瞑想。
- 詩吟。
- 傾聴実せん編。



- 子育て支援。特に学童保育の充実。
- こども食堂、フードロス
- 支援を必要とする母子家庭／支援を必要とする子ども
- 発達障害、ひきこもり、不登校
- 英会話
- 子ども、中高生のこころのこと
- 福祉関連
- 傾聴、子育て支援、子どもの支援、未成年の支援
- 介護食について、障害児との向き合い方
- 子供の発達支援について
- 傾聴の活動について詳しく知りたいです。
- 傾聴中に相手の気持ちを聞くためにキャッチしなくてはならない発言をのがさない方法
- 傾聴。対話。地域活動。健康。
- ・まちづくり、地域づくり、コミュニティビジネスetc
- ・コミュニケーション技術UP（ファシリテーション、プレゼン資料、傾聴etc）
- ・地球環境問題（プラごみを減らす、食品ロス減らすの基本知識よりプラスUPした知識を知りたい。
- ・食と健康（食品添加物、PFAS、PFOA、オーガニック矢先、麴、糀）
- 点通訳等点字に関するものや手話。
- 高齢の方の家のかたづけについて（たいていスゴイ量の持ち物になっているようです）
- 認知症の方との関わり方
- アンガーマネジメントを学んだが、より深く具体的に学びたいと思う
- タバコの害、ギャンブル依存症、アルコール依存症、ADHAやASD、LGBTQ、化学物質過敏症

## 5 災害ボランティア入門講座

- ペット防災。
- 観光
- ロコモに役立つ活動
- エシカル、防災
- 森林ボランティア

## 6 災害ボランティアコーディネーター基礎講座

- 傾聴講座を受講したいと思っています。人と関わる時に生かしていけたらと入門編から学びたいです。
- 避難所の以下について
  - ①ペット非難の詳細について
  - ②女性の視点の避難所運営について、今の講座よりもっと詳細に。
- 手話
- 犯罪被害者・被害者家族・遺族への支援。地域の支え合い。

## 7 防災リーダーに必要な多様性に配慮した視点を学ぶ

- 今、何が必要なボランティア活動が必要か全くわからない。だれでもすぐできる活動を教えてください。（情報が伝わってこない。）各活動グループを教えてください。区・市関係なく垣根をなくせ。
- 地域に住む独居老人のサポート…必要な人に支援が届くようなシステム作り。
- 避難所の以下について
  - ①ペット非難の詳細について
  - ②女性の視点の避難所運営について、今の講座よりもっと詳細に。
- 犯罪被害者・被害者家族・遺族への支援。地域の支え合い。

## 8 NPO会計講座

- 子どもに関するボランティア、傾聴
- 日本や世界の成り立ち 歴史など

## 9 聞き書きボランティア養成講座

- コミュニケーション
- 犯罪被害者支援
- 地域のボランティアガイド、地域の案内
- 傾聴ボランティア。清掃活動や植栽などの美化活動。

## 10 地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング

- 修了講座の内容、具体的にはコミュニティ・ビジネスに関心があり、現在、少しずつ実践しているところでは。
- 定年後の居場所づくり、社会的処方の実践書としてのリンクワーカー
- 高齢者（ひとり暮らしや、高齢者のみの世帯）への再活上の困りごとを助けるボランティアがしたいと思っています。
- ・まちづくり、地域づくり、コミュニティビジネスetc  
・コミュニケーション技術UP（ファシリテーション、プレゼン資料、傾聴etc）  
・地球環境問題（プラごみを減らす、食品ロス減らすの基本知識よりプラスUPした知識を知りたい。  
・食と健康（食品添加物、PFAS、PFOA、オーガニック矢先、麴、糀）
- 以前、2階ホールで開催された「かながわ脱炭素次世代ワークショップー脱炭素社会へのアクションと衝動ー」の「かながわコミュニティカレッジ」版を開催していただきたい。事例紹介＋グループワーク中心の企画が望みです。
- ・児童養護の活動・国際支援④アニマルライツ

## 11 子どもがいる家庭への訪問支援講座おうちサポーター入門編

- 災害ボランティアの活動内容・現状など。防災について。
- 子育て関係。
- 加害者のプログラムについて。
- 支援を必要とする母子家庭／支援を必要とする子ども
- 訪問型子育て支援をボランティアで行ないたい。
- 6年度の年間スケジュール内で知った、外国人のお子様等への支援（よこすかに住み、昔から外国人様が近くに住んでいる環境なので、よこすかに住んでいる意味のある自分こそ、お礼の意味でも関わりたいです。）。修了生アンケートに同封のチラシの犯罪被害者支援講座の中の加害者への支援（心理を知り助けたいです）。
- 福祉、子育ての支援
- 子育てに困難を抱える家庭への支援
- 精神疾患を持つ保護者の子育て支援
- 貧困問題
- 保護者がうつ病など精神疾患の方のファミリーサポートについて

## 12 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座（実践編）

- こどもの教育・環境。
- アンガーマネジメント／PTA活動について／子どものキャリアコーディネーター／登校・不登校に関わらず教育する内容と教育方法について
- アンコンシャス・バイアスについて学びたい。
- 特性のあるお子さんとその兄弟の一時保育。
- 心理、セラピー等。
- メディア報道についての歴史保護司さんの活動について（罪をつぐなつたあとの更生・回復など）
- 発達障がい児が発達障がい者へ、生き方について
- 花やアロマセラピーを習いたい□

### 13 まち歩きガイドボランティア養成講座

- 10月から開講予定の「聞き書きボランティア養成」講座に参加したい。
- 特にありません。
- 横浜近辺の歴史について。
- 横浜の歴史、まちの移り変わり
- 教育、健康、生きがい、語学
- 片付け、起業、自分軸、価値観
- 子どもの支援、ヤングケアラーや学習支援など
- 特になし
- 高齢者の就活、NISA、投資、家計管理、鎌倉時代の歴史
- 福祉、子育ての支援
- 畠山重忠古道

### 14 共助の地域づくりを推進する講座

- 室内農業／知的、身体的ハンディを抱える人が主体となって働ける、いきいきと毎日働ける場所。植物の成長と自分の成長と。
- 社会の変化
- 超高齢社会を安心して暮らせる地域づくり（①自立とつながりを大事にした地域社会、②自分が住んでいる・生まれた地域を愛して、住み続けたいと思える地域社会への貢献。自分の出来る事は何か？）
- 分からなくなりました

### 15 新聞記者に学ぶ広報紙作りの基礎講座

- ペット防災。
- ファンドレイジング

### 16 傾聴講座（実践編）～ボランティア活動で良好な関係づくりを～

- 心理系。
- こども食堂、フードロス
- 英会話
- 介護食について、障害児との向き合い方
- 犯罪被害者支援ボランティア
- ・まちづくり、地域づくり、コミュニティビジネスetc
- ・コミュニケーション技術UP（ファシリテーション、プレゼン資料、傾聴etc）
- ・地球環境問題（プラごみを減らす、食品ロス減らすの基本知識よりプラスUPした知識を知りたい。
- ・食と健康（食品添加物、PFAS/POA）
- タバコの害、ギャンブル依存症、アルコール依存症、ADHAやASD、LGBTQ、化学物質過敏症

### 17 大人のひきこもりと発達障がいを考える講座

- 中年の自立支援（問題のある家族を抱えているため）。
- 高次脳機能障害・子ども向け語り聞かせ。失語症。傾聴。
- 大人の発達障がい ひきこもり
- ひきこもりの支援
- 生きづらさを抱える方々が繋がりをもち対話ができる場。
- 引きこもり、精神疾患による無職者増加、若年層の生活保護受給者増加。
- コーチャングや傾聴に興味があります
- タバコの害、ギャンブル依存症、アルコール依存症、ADHAやASD、LGBTQ、化学物質過敏症

## 18 新聞記者に学ぶ情報発信スキルアップ講座 ～人に伝わる文章を書く技術を学ぶ～

- ペット防災。
- 発達障がい、小中学生の心と向き合う仕事について。
- 朝鮮王朝の歴史、文化、習慣など
- 副業支援
- 日常生活諸事における法的根拠
- 外国人支援

## 19 園芸療法ボランティア入門講座

- 傾聴実せん編。
- 農業、園芸
- 生活に不可欠なデジタルの知識と扱い方のマスター／動植物の超科学的な力・見解（私たちには見えないものや、音など）
- 福祉、子ども支援
- 園芸
- ・まちづくり、地域づくり、コミュニティビジネスetc
  - ・コミュニケーション技術UP（ファシリテーション、プレゼン資料、傾聴etc）
  - ・地球環境問題（プラごみを減らす、食品ロス減らすの基本知識よりプラスUPした知識を知りたい。
  - ・食と健康（食品添加物、PFAS、PFOA、オーガニック矢先、麴、糀）
- 花博でのボランティア地域、自治会活動への参加、手伝い
- 特にありません。

## 20 地域活動リーダー養成講座

- 町内会・自治会活動への参加者が高齢・仕事等で減っている。地域社会の有り方がどのようになっていくのか気になります。関心がない、関心を持たないままでも生活できるのでしょうか？
- NPO・ボランティア団体の運営について。
- ヤングケアラーについて関心有り。地域でできることが有れば勉強していきたい。／高齢者の自動車事故が増えている現在、返納することができない状況の人達の為に地域で何ができるかを皆さんで検討、勉強できればと思います。
- フォーカシング
- 定年後の居場所づくり、社会的処方の実践書としてのリンクワーカー□
- 内容がリーダー養成とは違う。他の受講生も思っていた。リーダー養成の表題はつけない方がよい。間違っって受講する。この点を担当者に聞きましたが解答はありませんでした。

## 21 NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座

- NPO法人活動
- 地域のボランティアガイド、地域の案内
- まちづくり、参加者の集め方、大学などのネットワークのつくり方、組織のつくり方、資金の集め方
- 主催者が講義の講師レジメをキチンと確認、内容を吟味しておらず、テーマが決まったら「丸投げ」みたいな状況が感じられたので。特に男性講師の自分の実際の成功例を隠そうとする態度がひどかった。競争をふやさないため？テーマが良ければ内容が良いわけではない。そこが尽力されていない。「良い内容→集客力（聴講者）up」。なぜボランティア講座なのにかかなり高額なのか？チラシが多すぎる。「カーボンニュートラル」が注目される今、おかしい。
- 防災
- 地域の人々をつなげる活動

#### (4) ご意見・ご要望等

問7 コミカレ講座についてのご意見・ご要望等 (受講講座ごとに回答を集約)

##### 1 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座(基礎編)

- 昨年は大変お世話になりました。発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座(基礎と実践)では、現在子どもたちと関わる仕事をしているプロの方々の話を、直接聞くことができとても勉強になりました。「こういうことが起こっているんだ」という知識おを得ることで、日々、子どもたちと接する時も、注意深く、想像力を働かせてみることを心がけるようになりました。先生方、スタッフさん、ありがとうございました。
- 上記の内容の講座があれば是非受講したいです。交通費助成があるととても良いです!
- お世話になりました。ありがとうございました。近況は、以前と特に変化ございません。
- 昨年は大変お世話になりました。たしか4回程参加させていただきましたがとても充実した時間が持てました。修了後はお友達にもこのような講座があるヨ…とおすすめしたりしました。参加当時はこれを気に発達障がいetc.について学びをどんどん進めたいと思っていましたが参加された方にご家族にそのような障がいをもたれている人が多く、少し気おくれしてしまいました。(自分には何も発表するものがなく…)その後、他の講座も申込み際に考えてしまう要因になっています。
- 講座の先生方のお話を伺えて良かったです。

##### 2 犯罪被害者支援ボランティア養成講座(初・中級)

- ピアサポートグループ運営とピア活動/当事者のグループ運営/依存(アディクション)をめぐる今日の問題/オープンダイアログについてのこれから
- 講座の受講料が内容に対してとても充実しています。
- 毎年同じ講座が続くのが気になります

##### 3 防災教育ファシリテーター養成講座(初級編)

- 特にありません。
- いっしょに考えていきたいですね
- 受講料の入金をもっと簡易に。指定の金融機関でなくても、全国どこでも出来るように。
- 良い機会をいただいてありがとうございました。もっと情宣活動を広めていただいて、色んな人に知っていただきたいです。ありがとうございました。

##### 4 傾聴講座(入門編)～人と関わるボランティア活動に向けてのスタート～

- CRAFT。オープンダイアログ。
- マンションでの近所づきあいについての講座があったら良いなと思います。受けたい講座があっても、日程と自分の都合が合わなくて受けられない場合もあります。日曜開催だと皆さん受けやすいのでは…。
- ボランティアの実体験を通しての報告。
- 防災教育ファシリテーター養成研修に関心がありますが、いつも日程が土曜日の午前中なので、仕事で参加できません。土の午後や日曜日を検討してほしいです。
- 多言語を学べる講座。
- 受講料がかからない研修案内を希望します。
- 傾聴についての新しい知識を受講させていただいたことで、得ることができましたが、実生活ではなかなか生かせず、とても残念です。今後、新しい活動で生かせればと思っています。熱心な先生方、受講生の方たちと出会えたこと感謝しています。ありがとうございました。
- メンタル(ストレスとの付き合い方)などについて是非やってもらいたいです。介護する側のメンタルケアも必要なことなので。
- またぜひ受講させていただきたいです。ありがとうございました。
- 入れていただいたチラシに興味あるものもありましたが、既に日程がNGで断念しました。情報が3か月前位にわかるようだと助かります。

- 傾聴は様々な人の話を聞くので毎回違う人と話が出来たり聞いたりしていたが一部の受講者は同じグループになっていた人もいたので、それでは無意味でただ世間話をしにきている感じを受けました。毎回違う人にする様にしたいほうが良いのではと思います。
- 傾聴（実践編）に申し込もうと思っています。入門編のように申込み多数の場合、講座回数を追加して参加できるようにしていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。
- 開催して欲しい講座は問6です。約1年前仕事もやめ、介護等のことで精神的にボロボロな状態で、むやみやたらに講座を受講しました。講座内容の知識を得ること以上に、自分の背景（〇〇のお母さん、お嫁さん）を知らない人と対話することが、こんなにも自分をいやしてくれるのだと痛感しました。お陰様で今はすごく楽しく日々を過ごせています。今年度もどこかでお世話になろうと思っています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。素敵な居場所を提供してくださいってどうもありがとうございます。
- 傾聴講座は人気の講座との事で、申込を初めて行ってから5年目にしてやっと受講できた。心折れそうになったこともある。ボランティアをしたくても5年もかかる講座のものであるとやりたいボランティアではないボランティアを続けることになる時もあるので、ボランティアを辞めなくなる人も出てくるのではないだろうか？公平も大切だがせめて3年申し込み続けた人を優先するなどの措置を考えてほしい。  
この5年間に民間で学んだけれども、シニアライフセラピーがカナコミで行っているこの傾聴講座を受講しないと傾聴ボランティアができないシステムを改善してほしい。  
（この改善はカナコミとは関係ないと思うけれど…）
- 事務局の方に丁寧に対応していただき、ありがたかったです。
- 講座の内容は充実していました。
- 私が受けた3つの講座どれも講師の先生が、おもしろおかしく、色々と分かりやすく、講義されていたので参加して良かったです。

## 5 災害ボランティア入門講座

- 本当においしい防災食を知れる、試せる、買える回や、防災に詳しくなれる回があると嬉しです。
- 今後も時間がありましたら参加させていただきます。

## 6 災害ボランティアコーディネーター基礎講座

- 受講料の入金をもっと簡易に。指定の金融機関でなくても、全国どこでも出来るように。
- 今後も様々な講座を企画して欲しいです。
- ヤングケアラーのことについてもっと知りたいので、そういう関係の講座をやってほしい。

## 7 防災リーダーに必要な多様性に配慮した視点を学ぶ

- アフターとしてすぐ活動出来るものを教えて下さい。鉄は熱いうちに打て！！  
私はエネルギーに満ちています。お願いします。
- 受講料の入金をもっと簡易に。指定の金融機関でなくても、全国どこでも出来るように。
- ヤングケアラーのことについてもっと知りたいので、そういう関係の講座をやってほしい。

## 8 NPO会計講座

- 参加できない日に設定されている講座があるので、できればオンデマンド方式でも参加できれば嬉しい。

## 9 聞き書きボランティア養成講座

- いつも素晴らしい講座を企画、運営に力を注いで下さり感謝しております
- NPO法人役員、監事の心構えの実務について、実際の活動をもう少しつっこんでのお話だと良かったと思います。
- 認知症や精神障害の方への接し方など、障がい分野について学びたいです。
- 在宅講習などは増えたら、うれしいです。

## 10 地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング

- 就業につながる講座の開催を期待します。また、修了講座の有志参加者により勉強会を継続しており、刺激になっています。
- 地域活動におけるICT活用、YouTube、SNS、CANVA、AI
- 平日夜の講座が増えるとうれしいです。平日昼間は仕事の都合が付かず、受講できないことが残念です。
- 開催して欲しい講座は問6です。約1年前仕事もやめ、介護等のことで精神的にボロボロな状態で、むやみやたらに講座を受講しました。講座内容の知識を得ること以上に、自分の背景（〇〇のお母さん、お嫁さん）を知らない人と対話することが、こんなにも自分をいやしてくれるのだと痛感しました。お陰様で今はすごく楽しく日々を過ごせています。今年度もどこかでお世話になろうと思っています。引き続きどうぞよろしく願いいたします。素敵な居場所を提供してくださいってどうもありがとうございます。
- 傾聴講座は人気の講座との事で、申込を初めて行ってから5年目にしてやっと受講できた。心折れそうになったこともある。ボランティアをしたくても5年もかかる講座のものであるとやりたいボランティアではないボランティアを続けることになる時もあるので、ボランティアを辞めたくなる人も出てくるのではないだろうか?公平も大切だがせめて3年申し込み続けた人を優先するなどの措置を考えてほしい。  
この5年間に民間で学んだけれども、シニアライフセラピーがカナコミで行っているこの傾聴講座を受講しないと傾聴ボランティアができないシステムを改善してほしい。  
(この改善はカナコミとは関係ないと思うけれど…)

## 11 子どもがいる家庭への訪問支援講座おうちサポーター入門編

- ボランティア団体の立ち上げ方。
- ピアサポートグループ運営とピア活動/当事者のグループ運営/依存（アディクション）をめぐる今日の問題/オープンダイアログについてのこれから
- 6年度の年間スケジュールで3つ申し込もうと思っておりましたが、遺族年金収入者の為、資金が申込時に用意出来ず、今回は申込をしない、としました。講座代が必ずしも前納ではなかったり、前半代・後半代などに分けられ、1度に支払う代金が少ないと申し込みやすいです。お話を聞きたいなあと思っても、お金が用意できないという事だけで知るチャンスがスルーされるのは残念です。

## 12 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座（実践編）

- 昨年は大変お世話になりました。発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座（基礎と実践）では、現在こどもたちと関わる仕事をしているプロの方々の話を、直接聞くことができとても勉強になりました。「こういうことが起こっているんだ」という知識おを得ることで、日々、こどもたちと接する時も、注意深く、想像力を働かせてみることを心がけるようになりました。先生方、スタッフさん、ありがとうございました。
- 上記の内容の講座があれば是非受講したいです。交通費助成があるととても良いです!
- 行動社会学が学びたい。
- 受講させていただいた講座の内容は素晴らしい回ばかりでしたが、同じテーマに興味をもった受講生たちと交流する時間をもう少し多くとっていただけたらよりよかったです。ありがとうございました。
- 講座の先生方のお話を伺えて良かったです。

## 13 まち歩きガイドボランティア養成講座

- 講座の内容が充実していた。/行政の方々のサポートも行き届いていた。
- 期間や講座時間は適当で自分の興味関心に合っていました。講座の会費が思ったより高いと思いました。資料代、講師第等運営に費用がかかるとは思いますが県や市からの補助はないのでしょうか。
- 今回初めて受講しました。何十年も神奈川県に住んでいるのに、それまではその内容も知りませんでした。新しく開講される分野にも興味があるのでまた曜日が合えば受講したいと思います。
- zoomで学べる講座があると受けやすい。
- 期間、内容、料金が適度にバランスした良い講座でした。学んだことは実践的で役立っています。

- 各講座の規模をもう少し小さくして回数を増やしたらどうでしょうか。参加者が参加しやすくなると思います。
- 生活に密着した講座の開催を希望する。
- 特にありません

#### 14 共助の地域づくりを推進する講座

- 若葉台での活動見学。今回、残念ながら参加できませんでしたが、講座とセットであれば非常に魅力があります。今後も、このような企画をお願いいたします。
- 「ボランティア活動相談窓口」との連携があれば良い。以前、相談したときの対応に不満。個人的なこだわりがあった。
- 講座修了生を対象とした、現地見学の機会を設けて頂き（若葉台団地訪問）座学では学べなかったことも（百聞は一見に如かず）多々ありました。今年度も可能な限りのフォローアップ講座を希望いたします。
- スタートアップ、これから行う人に流利的な事を教えてほしい

#### 15 新聞記者に学ぶ広報紙作りの基礎講座

- コロナ禍ではもうないがZoomの講座は受けやすくなさくないでほしい。

#### 16 傾聴講座（実践編）～ボランティア活動で良好な関係づくりを～

- CRAFT。オープンダイアログ。
- 多言語を学べる講座。
- 傾聴についての新しい知識を受講させていただいたことで、得ることができましたが、実生活ではなかなか生かせず、とても残念です。今後、新しい活動で生かせればと思っています。熱心な先生方、受講生の方たちと出会えたこと感謝しています。ありがとうございました。
- メンタル（ストレスとの付き合い方）などについて是非やってもらいたいです。介護する側のメンタルケアも必要なことなので。
- 働いている人にとって養成講座を平日に受講することはハードルが高いです。土曜日開催を増やすことにより、受講生の幅を広げられると参加しやすくなると感じました。
- 傾聴は様々な人の話を聞くので毎回違う人と話が出来たり聞いたりしていたが一部の受講者は同じグループになっていた人もいたので、それでは無意味でただ世間話をしにきている感じを受けました。毎回違う人にする様にしたいほうがいいのではと思います。
- 開催して欲しい講座は問6です。約1年前仕事もやめ、介護等のことで精神的にボロボロな状態で、むやみやたらに講座を受講しました。講座内容の知識を得ること以上に、自分の背景（〇〇のお母さん、お嫁さん）を知らない人と対話することが、こんなにも自分をいやしてくれるのだと痛感しました。お陰様で今はすごく楽しく日々を過ごせています。今年度もどこかでお世話になろうと思っています。引き続きどうぞよろしく願いいたします。素敵な居場所を提供してくださいってどうもありがとうございます。
- 私が受けた3つの講座どれも講師の先生が、おもしろおかしく、色々と分かりやすく、講義されていたので参加して良かったです。

#### 17 大人のひきこもりと発達障がいを考える講座

- 中年の自立支援（問題のある家族を抱えているため）。
- 様々な講座の情報がただで、本当にありがたく思っています。会の活動で必要と思われる情報は仲間に回しています。
- ひきこもりの大人の発達障がいに関する講座を引き続き実施していただけたらうれしいです。
- ピアサポートグループ運営とピア活動／当事者のグループ運営／依存（アディクション）をめぐる今日の問題／オープンダイアログについてのこれから
- 連続5回の充実した内容をきめ細やかに運営していただき、大変ありがたい機会でした。様々な立場の方と出会い話ができただけに感謝しています。今後も継続的に交流し、つながりの中から新しい展開が生まれていくのを楽しみにしております。
- 当事者の意見も大事ではありますが、支援側の実情や支援の工夫、留意点を重点にプログラムをリクエストしたいです。



- ひきこもりに関する講座、講演会は多数あるが、当事者が参加しやすい（参加したくなる）ものはあるのだろうか。もしあるならば（できるならば）開催してほしい。
- 学ぶのには時間が足りなかった。1つの内容を深く学びたいと思った。
- 私が受けた3つの講座どれも講師の先生が、おもしろおかしく、色々と分かりやすく、講義されていたので参加して良かったです。

## 18 新聞記者に学ぶ情報発信スキルアップ講座 ～人に伝わる文章を書く技術を学ぶ～

- 幅広い分野の講座開設を希望。／長め（期間）の講座開設を希望。
- IT関連講座（プログラミング、AI知識等）
- 問6に記入した内容に近い講座があれば受講してみたい
- ボランティア活動者たちが集まるイベントや講座などを開催してほしいですね。ほかの方が何をしているかの情報を収集したいためです。

## 19 園芸療法ボランティア入門講座

- 終始同じグループとの交流ができる良さもあるが、もっと多くの人との交流が望めても良かったかな、とは感じた。席がシャッフルされても、また新鮮かと自分では感じた。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ボランティアのレベルを上げる必要はあるのかもしれませんが、気軽に参加できるボランティアの活動があっても良いのでは？
- 受講後、実際体験できる機会を沢山、横浜だけではなく、広域に渡っての情報が欲しい。
- 開催して欲しい講座は問6です。約1年前仕事もやめ、介護等のことで精神的にボロボロな状態で、むやみやたらに講座を受講しました。講座内容の知識を得ること以上に、自分の背景（〇〇のお母さん、お嫁さん）を知らない人と対話することが、こんなにも自分をいやしてくれるのだと痛感しました。お陰様で今はすごく楽しく日々を過ごせています。今年度もどこかでお世話になろうと思っています。引き続きどうぞよろしく願いいたします。素敵な居場所を提供してくださいありがとうございます。
- 2027年に開催予定のグリーンエキスポに関連したボランティア・NPOの動向

## 20 地域活動リーダー養成講座

- 現在は福祉方面の事で日常を送っています。様々な事を取り上げて下さって有難うございます。自分を少しでも向上させたいと思って参加させていただきたいと思えます。
- 「地域活動リーダー養成講座」は案内が誇大だった様に思います。リーダーに近い形で活動をしている人と、これから地域活動をという方が混在していて、物足りなさを感じました。途中から参加をやめた方もいます。もしこれからも継続するのであれば、グループ分けを工夫するなりするべきだと思います。同意見の方、他にも多数いました。
- 他の土地にはない講座があつて素晴らしいと思います。
- ピアサポートグループ運営とピア活動／当事者のグループ運営／依存（アディクション）をめぐる今日の問題／オープンダイアログについてのこれから
- 地域活動におけるICT活用、YouTube、SNS、CANVA、AI

## 21 NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座

- NPO法人役員、監事の心構え。
- NPO法人役員、監事の心構えの実務について、実際の活動をもう少しつっこんでのお話だと良かったと思います。
- まちづくり、参加者の集め方、大学などのネットワークのつくり方、組織のつくり方、資金の集め方。／何かの活動組織を0から立ち上げた例を聞いてみたい。
- たくさん興味深い講座が開催されていることに驚きました。現在は、娘（小5）と防災教育ファシリテーター初級に参加しています。毎回楽しく充実していて、時間が足りないと感じるくらいです。小学生でも参加を受け入れていただいたことに、深く感謝しております。

－以上－